

令和 2 年度 一般公募推薦入学試験

<p>実施学部・学科名</p>	<p>医 学 部 ・ 医 学 科</p>
<p>募 集 人 員</p>	<p>20 名以内を一般公募</p>
<p>出 願 要 件</p>	<p>高等学校の普通科（理数科含む）を令和 2 年 3 月卒業見込の者（文部科学省認定の在外教育施設にあっては、令和元年度中に修了した者を含む）で、つぎの要件を全て満たす者とする。</p> <p>（1）高等学校第 3 学年第 1 学期までの調査書全体の評定平均値が <u>4.0 以上</u>であり（文部科学省認定の在外教育施設を卒業した者については、卒業時までの成績）、かつ学習態度、学習成績、人物および健康に優れ、学校長が推薦した者。</p> <p>（2）合格した場合に入学を確約できる者。</p> <p>※同一高等学校からの推薦は <u>2 名以内</u>とする。</p>
<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>小 論 文（20 点）：2 課題 （日本語の課題 1 題、英語の課題 1 題）</p> <p>面 接（24 点）：面接</p> <p>書類審査（15 点）：調査書、志望の動機書、推薦書</p> <p>基礎学力検査（100 点）：数理的問題</p> <p>合 計（159 点）</p> <p>※点数が著しく低い科目がある場合は合計点に関わらず不合格となることがある。</p> <p>※合計得点と同点の場合は、①基礎学力検査の点数により順位付けを行い、この点数も同点の場合には、②面接の点数、③小論文の点数により順位付けを行う。</p>

令和2年度 茨城県地域枠特別推薦入学試験

実施学部・学科名	医学部・医学科
募集人員	8名以内（予定） ※合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は、一般入学試験で募集する。
出願要件	<p>茨城県内の高等学校（中等教育学校、特別支援学校の後期課程を含みます。以下同じです。）、又は保護者が茨城県内に居住（本学出願期間の最終日において茨城県内に1年以上居住している者とする。）しており茨城県外の高等学校を平成31年3月卒業あるいは、令和2年3月卒業見込みの者で、次の要件を全て満たす者とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 将来、茨城県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者とする。 2. 高等学校の調査書全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ学習態度、学習成績、人物及び健康に優れ、学校長が推薦した者とする。ただし、令和2年3月卒業見込みの者については、第3学年第1学期までの調査書全体の評定平均値を用いる。 3. 茨城県が実施する修学資金に応募する者とする。なお、東京医科大学での地域枠特別推薦入学試験を受験する前に、茨城県が実施する修学資金貸与のための面接がある。 4. 合格した場合に入学を確約できる者とする。 5. 同一高等学校から推薦し得る人数は制限しない。 <p>【推薦入学試験（一般公募）との併願について】 本学の推薦入学試験（一般公募）と併願する場合は、令和2年3月卒業見込みの者を対象とし、同一高等学校からの推薦は2名以内とする。 ※山梨県地域枠との併願はできない。</p>
選抜方法等	<p>小論文（20点）：2課題 （日本語の課題1題、英語の課題1題） 面接（24点）：面接 書類審査（15点）：調査書、志望の動機書、推薦書 基礎学力検査（100点）：数理的問題 合計（159点）</p> <p>※点数が著しく低い科目がある場合は合計点に関わらず不合格となることがある。 ※合計得点と同点の場合は、①基礎学力検査の点数により順位付けを行い、この点数も同点の場合には、②面接の点数、③小論文の点数により順位付けを行う。</p>

令和 2 年度 山梨県地域枠特別推薦入学試験

実施学部・学科名	医学部・医学科
募集人員	2名以内（予定） ※合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は、一般入学試験で募集する。
出願要件	<p>山梨県内の高等学校（中等教育学校、特別支援学校の後期課程を含みます。以下同じです。）、又は保護者が山梨県内に居住している者で山梨県外の高等学校を平成 31 年 3 月卒業あるいは、令和 2 年 3 月卒業見込みの者で、次の要件を全て満たす者とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 将来、山梨県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者とする。 2. 高等学校の調査書全体の評定平均値が 4.0 以上であり、かつ学習態度、学習成績、人物及び健康に優れ、学校長が推薦した者とし、ただし、令和 2 年 3 月卒業見込みの者については、第 3 学年第 1 学期までの調査書全体の評定平均値を用いる。 3. 山梨県が実施する修学資金に応募する者とする。 4. 合格した場合に入学を確約できる者とする。 5. 同一高等学校から推薦し得る人数は制限しない。 <p>【推薦入学試験（一般公募）との併願について】 本学の推薦入学試験（一般公募）と併願する場合は、令和 2 年 3 月卒業見込みの者を対象とし、同一高等学校からの推薦は <u>2 名以内</u>とする。 ※茨城県地域枠との併願はできない。</p>
選抜方法等	<p>小論文（20 点）：2 課題 （日本語の課題 1 題、英語の課題 1 題） 面接（24 点）：面接 書類審査（15 点）：調査書、志望の動機書、推薦書 基礎学力検査（100 点）：数理的問題 合計（159 点） ※点数が著しく低い科目がある場合は合計点に関わらず不合格となることがある。 ※合計得点が同点の場合は、①基礎学力検査の点数により順位付けを行い、この点数も同点の場合には、②面接の点数、③小論文の点数により順位付けを行う。</p>

令和 2 年度 一般入学試験

学部学科名	医 学 部 ・ 医 学 科
募集人員	75 名

出題教科・科目名		摘 要	配点
(教科名) 数 学	(科 目 名) 数 学 I 数 学 II 数 学 III 数 学 A 数 学 B	ただし、数学Bは、「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とする。	100 点
理 科	物理基礎 物 理 化学基礎 化 学 生物基礎 生 物	理科選択の組合せ 1. 「物理基礎・物理」と「化学基礎・化学」 2. 「物理基礎・物理」と「生物基礎・生物」 3. 「化学基礎・化学」と「生物基礎・生物」 の中から何れか1組を選ぶ。	200 点
英 語	コミュニケーション英語 I コミュニケーション英語 II		100 点
小 論 文 : 1 課 題		学力検査による第1次試験に合格した者のみ。	60 点
面 接		学力検査による第1次試験に合格した者のみ。	40 点
合 計			500 点

※点数が著しく低い科目がある場合は合計点に関わらず不合格となることがある。

※合計得点と同点の場合は、①1次試験の合計点により順位付けを行い、この点数も同点の場合には、②1次試験の英語の点数、③1次試験の数学の点数、④2次試験の小論文の点数により順位付けを行う。

令和2年度 センター試験利用入学試験

学部学科名	医学部・医学科	
募集人員	14名以内	
入学志願者に解答させる教科・科目名・配点	外国語 『英語（リスニング含む）』	250点
	数 学 『数学Ⅰ・数学A』と『数学Ⅱ・数学B』	200点
	理 科 「物理」、「化学」、「生物」から2科目	200点
	国 語 『国語』	200点
	地 歴 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」および 公 民 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 「倫理、政治・経済」から1科目 ※地歴、公民から2科目選択した場合は、第1解答科目の成績を 合否判定に使用する。	100点
個別学力検査等の概要 (第2次試験)	小論文 : 1課題	60点
	面接	40点
合 計		1,050点
備 考	<p>※第2次試験は、第1次試験（大学入試センター試験）合格者に対してのみ実施する。</p> <p>※点数が著しく低い科目がある場合は合計点に関わらず不合格となることがある。</p> <p>※合計得点と同点の場合は、①センター試験の合計点により順位付けを行い、この点数も同点の場合には、②センター試験の英語（リスニング含む）の点数、③センター試験の数学の点数、④センター試験の理科2科目の合計点数、⑤センター試験の国語の点数、⑥2次試験の小論文の点数により順位付けを行う。</p>	